



国東の恵みと作る人と



11月1日(木)からの25日間、国見町の涛音寮で「国東の恵みと作る人と」と題して、国東に住む作家のアート作品の展示会がありました。また、11月10日(土)には、群言堂の松場夫妻による講演会があり、地域に根付いた創作活動の秘訣を、約80名の方が拝聴しました。



映画「幸福は日々の中に。」上映会&特別トークライブ

11月17日(土)、福祉の枠を超えて世界に衝撃を与え続ける「しょうぶ学園」のドキュメンタリー映画「幸福は日々の中に。」の上映会が武蔵保健福祉センターでありました。また、「しょうぶ学園」統括施設長の福森伸氏と画家の二宮圭一氏のトークライブもあり、参加した約70名の皆さんは、障がい福祉について考えていました。



祈りの一文字コンテスト



11月14日(木)から8日間、「祈り」をテーマに一文字で表現した作品を募集した「祈りの一文字コンテスト」の展示会が、武蔵保健福祉センターで開催されました。また、11月18日(日)には、祈り大賞と準大賞の表彰式が、むさしおいで祭りで行われました。



無邪鬼という名の作品展

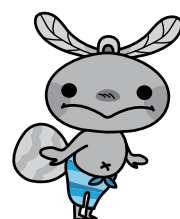


11月14日(木)から8日間、市内の障がい福祉サービス施設利用者の作品を集めた「無邪鬼という名の作品展」が、武蔵保健福祉センターで行われました。今回の作品は、市内在住の画家 廣岡茂樹さんが、各施設でワークショップを開き、各自が思うがままに制作したものを展示しました。



最後に…

今回の国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭では、国東市が育んできた文化や風土を全国に発信するため、様々なイベントを開催しました。イベントに関わった市民の皆さまには、国東の素晴らしさを再認識し、磨き上げる絶好の機会になったのではないのでしょうか。そして、今回開催したイベントで生み出された新たな輝きを、しっかりと次世代に受け継いでいきましょう。



ペトロ岐部と187殉教者列福10周年記念イベント

コンサート「日本のマルコポーロ、福者ペトロ・カスイ岐部の足跡を音楽で辿る」



11月10日(土)、「日本のマルコポーロ、福者ペトロ・カスイ岐部の足跡を音楽で辿る」コンサートが、アストくにさきアストホールで開催されました。市内外から集まった約200名の観客は、ペトロ・カスイ岐部が生きた時代の歴史的背景を学びつつ、その当時の音楽に誘われ、ペトロ岐部が辿った足跡に思いを巡らせました。

ペトロ・カスイ岐部神父列福10周年記念シンポジウム

11月18日(日)、「ペトロ・カスイ岐部神父列福10周年記念シンポジウム」が、みんなかんホールで行われました。シンポジウムでは、ペトロ・カスイ岐部の生涯をテーマにした絵画の作者 村田佳代子さんが、絵画を制作するために研究した中で、ペトロ岐部が信仰と世界に対する好奇心をバランス良く持った貴重な存在だったことを語りました。また、ペトロ岐部に関連する音楽のコンサートも行われました。



グランプリコンサート2018

11月23日(金)、「グランプリコンサート2018」がアストくにさきアストホールで開催されました。4人のサクソプレイヤーが奏でるハーモニーに、会場に集まった約350人の観客は、酔いしれていました。

